

1 CSOラーニング制度のオンライン定例会を実施

6か月間、大学生・大学院生を全国4地区（関東、関西、愛知、宮城）の環境CSO（NPO、NGO）にインターン派遣するCSOラーニング制度は、「木を植える人を育てる」をコンセプトとした環境財団のメイン事業の一つです。withコロナが始まった2020年度は、環境財団、CSO、学生の三者がそれぞれ試行錯誤と創意工夫をしながら本制度を運営してきました。

学生の活動の場も、新型コロナの感染拡大状況に応じて『テレワークとオフィス・フィールドワークを併用する』という形になっていますが、毎月学生主体で開催されていた定例会も、今年度は環境財団主催のオンライン開催で継続実施しています。

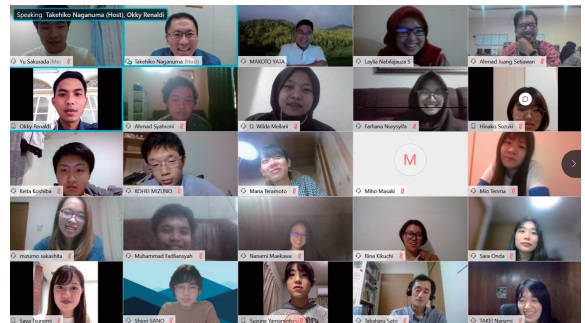


毎月決められた日時にオンラインで集合し、それぞれの活動についての情報共有、小グループに分かれてのディス

カッションなどを行っています。CSO職員の方のご講話を聞く回もあり、また、10月にはインドネシア版のCSOラーニング制度に参加している現地大学生とコラボする定例会もありました。

対面で、顔を合わせて話し合うことに勝る交流はないと思うものの、この状況を前向きに捉えて参加してくれる学生達のために、財団も毎回工夫を凝らして実施しています。通常あまり接する機会

のない3地区（関西、愛知、宮城）が合同でオンライン定例会を実施できている点も、この形ならではのメリットだと思います。チューター4名（昨年度ラーニングに参加したお世話役の学生）による、スピンオフのオンライン交流会もあり、毎月笑顔の溢れる定例会が開かれています。



関東地区



関西・愛知・宮城地区

2 インドネシア版CSOラーニング第2期生のオンライン修了式が行われました

2019年度から行われている、インドネシア版のCSOラーニング制度“NGO Learning Internship Program in Indonesia”の第2期生のオンライン修了式を開催しました。この制度は、国内と同じく、インドネシアの大学生・大学院生を現地の環境NGOへ8か月間派遣するインターンシップですが、今年度は2月のプログラム開始直後にコロナ禍に見舞われ、多くの学生が自宅からのテレワークによる活動を余儀なくされました。



修了式の様子

それでも、学生達はテレワークで積極的に業務に取り組み、SNSでの情報発信やオンラインセミナーの企画、あるいは新しいソフトウェアへの習熟など、それぞれ携わった仕事から環境問題の解決へ向けて

の学びを深めてくれました。

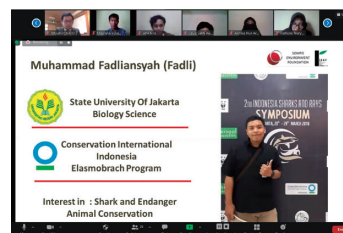
修了式には、参加学生19名、環境NGOら約30名が参加。財団の西脇専務理事の英語の祝辞のあと、ラーニング生一人一人から英



環境林業省局長挨拶



西脇専務理事



修了生の発表



CSO代表挨拶

語で感謝を表し、環境NGOの代表者からも激励の言葉が送られました。

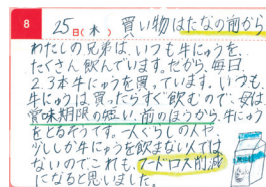
3

新宿区「みどりの小道」環境日記コンテストへの協賛

SOMPO環境財団では、東京都新宿区の小学生を対象とした「みどりの小道」環境日記コンテストに協賛しています。このコンテストは、「環境」をテーマに小学生一人ひとりが考えたこと、学んだこと、体験したことなどをまとめた日記（5週間以上記載）の中から、優秀な作品を表彰するものです。この度、2020年度「SOMPO環境財団わくわくエコの環賞」を授賞した5名の表彰式と座談会をオンラインで開催しました。



表彰式の様子



日記例



調査発表



表彰状を掲げて

応募作品は、SDGsの幅広い研究や、家庭のゴミの削減に絞った日記など、どれもレベルの高い作品ばかりで選考は大変でした！ご父兄も交えた座談会では、コロナ禍の中、家族でエコに取り組む工夫や、毎日の日記テーマを見つけるご苦労など披露いただきました。

4

2020年度「市民のための環境公開講座」(全9回)を開催しました！

1993年から公益社団法人日本環境教育フォーラム、損害保険ジャパン株式会社と協働で開催している「市民のための環境公開講座」。市民と共に環境問題を理解し、それぞれの立場で具体的に行動することを目指しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、初めてオンライン講座（無料）として実施しました。



各講師のオンラインセミナーの様子



9月から12月まで、9回の講座には合計4000名近い方に参加いただきました。これまで東京近郊の方しか参加ができませんでしたが、今年はオンラインのため全国から（中には海外も！）視聴いただきました。「夕食を食べながら家族で聴講しました」、「録画で再度見ることもできてとても勉強になる」など好意的な声が多数寄せられました。



各回のダイジェストはホームページで公開しています。

<https://www.sompo-ef.org/kouza/kouza2020>

5

2020年度学術研究助成、環境保全プロジェクト助成の助成先が決定

SOMPO環境財団では毎年、環境をテーマにした学術研究に取り組む大学院生を対象とした「学術研究助成」（1名30万円限度）、環境保全に取り組むNPO等の活動を支援する「環境保全プロジェクト助成」（1団体20万円限度）を実施しています。今年度の助成先を決定し助成金を交付しました。

学術研究助成については、コロナ禍で研究に支障をきたす研究者を支援するため、例年5件の助成先を2倍の10件に増やしました。

助成先はホームページに掲載しています。

学術研究助成

https://www.sompo-ef.org/academic/academic_kako.html



環境保全プロジェクト助成

https://www.sompo-ef.org/project/project_kako.html

